

「乳房の腫瘍(右・左)」(当日入院)入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

経過	手術前日(御自宅にて)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~4日目	手術後5~7日目
治療について (手術日・退院日など)					退院予定です。		
安静度・リハビリについて	病院内を自由に歩くことができます。 	歩いてあるいは車イスで手術室へ移動します。	ベッド上で安静にしてください。 寝返りや膝たてはできません。酸素終了後、少しずつ離床可能です。	病院内を自由に歩くことができます。 リハビリ:手指運動から始めます。 痛みにあわせて、肩の運動も始めます。			
食事について	食事は夕食まで、水分摂取は可能です	食事はできません。 入室時間の4時間前まで水分摂取のみ可能です。	帰室4時間後頃から水分が摂れます。	朝から常食になります。 			
薬剤について (点滴・内服など)	内服の薬は指示がない限り今まで通り飲んでください。 	入院後、点滴を行います。 内服の薬は中止します。 ※特別に指示が出た方は内服して下さい	点滴を行います。  夕食後、常用内服薬を再開します。	症状に応じて内服薬を追加します	薬剤師から退院後の薬の内容と管理について説明があります。 		
検査について							
処置について (ガーゼの交換など)		点滴の針を留置したままにします。 弾力性のストッキングを着用します。	酸素マスク、心電図モニターをつけます。	歩行後に弾力性のストッキングを外します。 創部の観察を行います。			
清潔について (シャワー・入浴など)	入浴/シャワー浴にて身体を清潔にして下さい。 	入浴できません。 	汗などかいたら適宜、看護師が体を拭きます。	創部より下半身のシャワーが可能です。 洗髪も可能です。介助が必要な際はお知らせ下さい。 			
排泄について		※手術室にて尿を出すための管を入れる場合があります。	術後しばらくはトイレに看護師が付き添います。 				
患者さん及びご家族への説明					医師から退院について説明があります。 看護師から退院後について説明します。 		

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。